

## 事項一四 大正天皇崩御関係

四七四 十一月十一日 在米國松平、在仏國石井各大使他宛  
(幣原外務大臣ヨリ  
電報)

天皇御不例ニ閑スル宮内省発表通報ノ件

タル次第ナリ

合第二十九号

一般情報

(一)十一月宮内省発表左ノ通

聖上ニハ十月下旬以来御風氣ノ為御発熱アラセラレ目下氣管支炎ノ御症状ヲ伺ヒ奉り御体温ハ三十七度乃至三十八度ノ間ヲ昇降シ御食氣モ幾分御減退ノ御模様ニ拝シ奉ル其ノ他ニハ格別ノ御異常ヲ伺ヒ奉ラス

(二)尚摶政殿下ニハ十二日佐賀県下ニ於ケル大演習ニ行啓ノ筈ナリシモ右御取止仰出サレタリ右ニ閑スル宮内大臣謹話左ノ通

聖上ニハ前記宮内省発表ノ如キ御容態ニ涉ラセラレ恐レ乍ラ未タ全ク御安心申上クル御状態ニ至ラセラレサル處今回ノ大演習行啓ハ遠隔ノ地ニモアリ且相當長期ノ行啓ナルヲ以テ摶政殿下ノ深キ思召ニ依リ此際行啓御取止ヲ仰出サレ左ノ通

往電合第二四七号ニ閑シ十八日宮内省発表(午前八時)昨夜御熟睡遊ハサル御体温御昇騰御呼吸依然頻數ニアラセラレ一般ノ御容体今以テ御良好ニ向ハセラレス(同正午)御右胸ノ氣管支肺炎ノ部位ハ更ニ御拡延ノ御模様ニテ御衰弱一層加ハラセラル午前十一時生理的食塩水二百立方センチメートル御注腸申上ク

四七六 十二月二十五日 在外各公館長宛  
(幣原外務大臣ヨリ  
電報)

天皇御容態ニ閑シ統報ノ件(一)

合第二四八号

一般情報

往電合第二四七号ニ閑シ十八日宮内省発表(午前八時)昨

夜御熟睡遊ハサル御体温御昇騰御呼吸依然頻數ニアラセラレ一般ノ御容体今以テ御良好ニ向ハセラレス(同正午)御右胸ノ氣管支肺炎ノ部位ハ更ニ御拡延ノ御模様ニテ御衰弱一層加ハラセラル午前十一時生理的食塩水二百立方センチメートル御注腸申上ク

四七七 十二月二十五日 在外各公館長宛  
(幣原外務大臣ヨリ  
電報)

天皇崩御通報ノ件

合第二六五号

聖上御容体(二十五日宮内省発表)肺炎ノ御症狀昨朝ヨリ

(一)十二月二十五日以後ヲ改メテ昭(ニチ扁ニカタナノ<sub>シタ</sub>ニクチ)和(ノギヘンニクチ)元年トス

(二)二十五日ヨリ大喪儀ノ日迄半旗ノ礼ヲ執行スヘシ大喪儀

ノ日取ハ定マリ次第電報ス

(三)諒闇ノ期間ハ一ヶ年ニシテ之ヲ三期ニ分チ第一期第二期

ハ各五十日残ル日数ヲ第三期トス大喪ニハ皇族及臣民共

ニ喪ニ服ス(明治四十二年皇室服喪令参照)

四喪服ハ明治四十四年宮内省告示第十一号皇室喪服規程三

一段御増進御体温ハ四十一度マテ御昇騰アラセラレ御脈ハ益々頻數微細トナラセラレ御呼吸ハ更ニ逼迫遊ハサレ遂ニ午前一時二十五分心臟麻痺ニ因リ崩御アラセラル洵ニ恐懼ノ至リニ堪ヘス侍医頭入沢達吉(以下侍医ノ名略ス)

四七八 (昭和元年)十二月二十五日  
(幣原外務大臣ヨリ  
電報)

改元、半旗、喪期、喪服、廢朝、国旗掲揚二

閑スル件

付記 十二月二十五日官報号外

詔書

合第二七二号

一四 大正天皇崩御関係 四七七 四七八

詔書

五九七

一四 大正天皇崩御関係 四七九

五九八

朕皇祖皇宗ノ威靈ニ頼リ大統ヲ承ケ万機ヲ總フ茲ニ定制ニ  
遵ヒ元号ヲ建テ大正十五年十一月二十五日以後ヲ改メテ昭  
和元年ト為ス

御名 御璽

大正十五年十二月二十五日

内閣總理大臣	若槻 礼次郎
陸軍大臣	宇垣 一成
海軍大臣	財部 彪
外務大臣男爵	幣原 喜重郎
文部大臣	岡田 良平
内務大臣臨時代理	安達 謙蔵
遞信大臣	逎 謙蔵
司法大臣	江木 翼
大藏大臣	片岡 直温
鉄道大臣子爵	井上 匡四郎
農林大臣	町田 忠治
商工大臣	藤沢 幾之輔

四七九 十二月二十五日 一木宮内大臣ヨリ  
幣原外務大臣宛

天皇大葬ノ儀ニ關シ各國ヨリ皇族又ハ特使等  
派遣ヲ申出ノ際ハ辭退スルヨウ關係筋ヘ予メ  
訓達方申進ノ件

付記一 昭和二年一月十一日宮内省ニ於ケル大喪使儀

式部會議席上出淵次官ヨリ提出ノ諸案件

二 同年一月十八日着在中国芳沢公使ヨリ幣原外

務大臣宛電報第九三号

楊宇霆ハ御大葬參列ノ意志強固ナル旨観測並  
ニ之ヘノ対応振リニツキ稟請ノ件

三 同年一月二十一日幣原外務大臣ヨリ在上海矢  
田在漢口高尾各總領事宛電報合第三四号

御大葬參列ノタメ楊宇霆來朝ヲ希望並ニ之ニ  
対スル措置振リ訓令ノ件

四 同年一月二十四日汪駐日公使木村亞細亞局長

同年一月三十一日幣原外務大臣ヨリ在中国芳  
沢公使宛電報第九三号

此ノ際汪公使ヲ特派大使又ハ使節ニ任命セラ  
ルレハ好都合ニツキ先方ニ右督促方訓電ノ件

六 同年二月一日在中国芳沢公使ヨリ幣原外務大  
臣宛電報第一六七号

大總統令ヲ以テ汪公使ヲ御大葬特派大使ニ任  
命ノ件

七 同年三月一日一木宮内大臣ヨリ幣原外務大臣  
宛宮發第一七七号

先帝崩御並ニ新帝陛下践祚ヲ各國元首へ通牒  
スル親書ニ關スル件

八 同年三月二十三日幣原外務大臣ヨリ在英國松  
井大使宛人普通第三三号

大正天皇弔祭式ニ際シ御親電往復ノ件

九 同年四月十九日在米國松平大使ヨリ幣原外務  
大臣宛公第二四二号

大正天皇崩御並ニ新帝陛下ノ践祚ヲ報ズル御  
親書捧呈及ビ大統領ノ答翰等ニ關スル件

同年十二月二十五日 宮内大臣官房 文書課

（十二月二十五日接受）

昭和元年十二月二十五日

宮内大臣 一木 喜徳郎（印）

外務大臣男爵 幣原 喜重郎殿

大行天皇大喪儀ニ際シ本邦駐劄各國大公使等ノ特命ニ依リ  
元首ノ御名代トシテ参列セシメラルコトハ別トシテ各本  
國ヨリ皇族又ハ特使等派遣ノ申出有之候節ハ御辞退アラセ  
ラルヘク候間若右様ノ場合有之候ハ然ルヘク御断相成度

尚右ノ趣予メ在外我大公使ヘモ御訓達置相成度此段申進候  
編註 右一木宮内大臣ヨリ幣原外務大臣宛通牒ノ要旨ハ十二月

一四 大正天皇崩御關係 四七九

五九九

モ陛下御風邪氣ノ為延期セラレタルモノニシテ御健康御回復次第有之ルヘシ)

三、羅馬法王特派使。羅馬法王特派使カ大喪儀參列ノ為特派大使又ハ使節ニ任命セラレタル場合ヲ予想シ其ノ席次ニ付過日來式部ト往復ヲ重ネツツアル處結局法王特派使ヲ外交團ヨリ引離シ第一ノ「グループ」ヲ特派大使特派使節トシ、第二ノ「グループ」ヲ羅馬法王特派使トスルコトト致度シ。(可決)

四、獨國大使「ヅルフ」夫人ノ席次。獨國大使ハ在京外交團ノ「ドアイアン」ナル處目下帰國中ニシテ夫人ノミ在京中ナリ。過日「ヅルフ」夫人ハ宮内省ニ出頭シ「ドアイエンヌ」トシテ殯宮拝礼ニ際シ独逸代理大使夫人ト共ニ拝礼スルヲ欲セス、首席外交官代理ナル白國大使「バツソンピエール」夫人ノ次席ナラ異存ナキ旨述フル所アリ。宮内省側ノ依頼ニ基キ右ノ趣外務省ヨリ白國大使ニ通シタルニ白國大使ハ之ヲ拒絶シ「ヅルフ」夫人ハ独逸代理大使ニ率イラルヲ当然トスル旨主張セリ。其ノ後式部當局ト「ヅルフ」夫人及白國大使側ト打合ノ結果順序ハ(一)白國大使、夫人、館員、(二)「ヅルフ」夫人、(三)大

八、特派大使特派使節ノ待遇。今回ハ恩召ニ依リ各本國ヨリノ特使派遣ハ御辭退アラセラルヘキ旨宮内省ヨリ通知アリタルニ付其ノ旨在外各大公使ヲシテ任國政府ニ通セシメタリ。從ツテ今回ハ本邦駐在ノ大公使カ特派大使或ハ特派使節ニ任命セラルルコトトナレリ。英、西、秘、亞ノ如キハ既ニ在京大公使カ特派大使又ハ使節ニ任命セラレタル旨通知越シタリ。而シテ今次ノ大喪儀ハ万事御簡素ヲ旨トセラルルコトト承知スルモ、一方世界戰爭後ノ儀式簡略化ノ傾向ハ次第ニ薄ラキ最近ハ又儀式復活ノ兆アリ、殊ニ今次ノ大喪儀カ明治天皇ノ大喪儀ニ比シ余リ著シク簡単トナルハ面白カラス、就中一國ノ元首ヲ代表シテ参列スル使節ニ対シテハ十分礼ヲ尽ス要アリト思ハル、此ノ意味ニ於テ特派大使並ニ使節ニ対シ(一)接伴員ヲ付スルコト、(二)自動車ヲ提供スルコト、(三)儀仗ヲ付スルコト、及四勲章ヲ贈与アラセラルルコトノ諸点ニ付考慮アラムコトヲ希望ス。(一)接伴員ヲ付スルコト可決、陸軍及海軍ヨリ半數宛適當ノ者ヲ出シ各使節ニ一名宛付スルコトトナレリ。(二)自動車ハ數不足ノ為提供ノ準備ナシ。(三)儀仗モ數少ク之ヲ付スル準備ナシ。(四)勲章贈与可決。

公使ノ先任順ニ依リ仏國大使……ノ如クスルコトトナレリ。即チ「ヅルフ」夫人ハ單獨ニテ第一ノ「ミツシヨン」ト第二ノ「ミツショーン」トノ中間ニ入ルコトトナレリ。右ニテ差支ナキヤ。(可決)

五、英國陸軍代表ノ席次。大行天皇ハ英國陸軍元帥ニアラセラレタルノ故ヲ以テ在京英國陸軍武官ハ英國陸軍ヲ代表シテ參列ノ希望ヲ申出タル處其ノ席次ハ如何スヘキヤ。(「シェフ、ド、ミッショーン」以外ノ外交團員席ノ先頭ニ決ス)

六、外國軍艦ノ來邦ハ辭退スルヲ可トセサルヤ。(辭退スルヲ可トスルコトニ決ス。若シ來邦スルモ兵ヲ上陸參列セシメス、艦長、司令官等ノミ館員ノ席ニ參列セシム)

七、張作霖代表ノ席次。張作霖ハ在奉天帝國領事館ニ對シ大喪儀ニ代表派遣ノ希望ヲ申出タルニ付宮内省ト打合ノ上、正式ノ支那ノ代表者トシテハ支那公使アルニ付張ノ代表者ハ可然キ所ニ參列セシムヘキモ何等特別ノ待遇ハ與ヘ得サル旨回答セシメ置タル處其ノ席次ハ如何。(代表者如何ニ依リ異ルヘキモ大体熟一等アタリノ適宜ノ場所ニ入ルルコトニ決ス)

#### (付記)

昭和二年一月十八日着在中国芳沢公使ヨリ幣原外務大臣宛電

報第九三号

楊宇霆ハ御大葬參列ノ意志強固ナル旨観測並ニ之ヘノ対応振

リニツキ稟請ノ件

#### 第九三号

一月十七日楊宇霆來訪ノ節同人ハ御大喪參列ノ為赴日シ度考ナリトテ本使ノ諒解ヲ求メタルニ付本使ハ客年貴電合第266号御訓示ノ趣旨ヲ説明シタル處同人ハ日本政府ノ御意向ハ外交部ヨリ能ク承知シ居ルモ特ニ善隣ノ関係ニ鑑ミニテヨリ進シテ罷出ツヘキ筋合ナリト思考シ居レリ今夕更ニ協議ノ上或ハ中央政府ヲ代表シテノ資格ニテ推參スルヤモ知レストトシタルニ付本使ハ前記御訓示ノ次第ヲ幾度モ繰返シ説明シ置キタルカ同行ノ趙欣伯ヨリモ執拗ニ本件ニ付日本側ノ諒解ヲ得度旨ヲ懇請シ引取りタリ楊赴日ノ目的ハ御大喪參列ヲ好機トシ我朝野ニ接觸シテ奉天側各種ノ画策ニ利用セントスルニアルコトハ楊自身並ニ趙ノ談話ニ依リ明白ナルモ一應御考慮ノ上往電第五一号ノ件モアリ至急何分ノ御回訓ヲ請フ尚趙ノ堀ヘノ談ニ依レハ楊ハ張作霖ノ代表トシテ赴日ノ件ニ付テハ陸軍側ニ申出タル事アリト

ノ事ナリ為念

奉天へ転電セリ

(欄外記入)

各国共特派使節ハ予メ断ル旨ヲ通報シタル電報

(付 記三)

昭和二年一月二十一日幣原外務大臣ヨリ在上海矢田、在漢口

高尾各総領事宛電報合第三四号

御大葬参列ノタメ楊宇霆來朝ヲ希望並ニ之ニ対スル措置振り

訓令ノ件

合第三四号(極秘)

十七日楊宇霆ハ御大喪参列ノ為中央政府代表ノ資格ニテ参  
列スヘキ旨ヲ述ヘ芳沢公使ノ諒解ヲ求メタルヲ以テ同公使  
ハ客年在外帝国大公使宛本大臣電報ノ趣旨ニ基キ在本邦駐  
箇大公使カ特命ニ依リ元首ノ御名代トシテ参列セラルルハ  
別トシ各本国ヨリ皇族又ハ特使派遣ノ儀ハ御辭退アラセラ  
ルヘキ旨ヲ繰返シ説明シ置キ尚楊來朝ノ目的カ之ヲ好機ト  
シ我朝野ニ接觸画策セムトスルニ在ルコト明白ナリト認メ  
ラルル趣ヲ以テ右ニ閔シ請訓シ来レリ依テ本大臣ヨリ同公  
使ニ対シ各國共前記官内省側方針ヲ承知シ夫々在本邦代表  
者ヲ以テ特派大使ト為セル次第ナルニ付日支ノ関係ハ特別

同時ニ楊宇霆カ如斯個人ノ代表タル資格ヲ以テ上京セハ各  
國ノ大葬参列者ニ対スル待遇ノ関係上甚タ不愉快ナル立場  
ニ置カルヘキハ已ムヲ得サルヘキ点ヲ説明スル筈トナリ居  
レリ反之後者即チ支那ノ特派大使トシテ来朝スルコトニ対  
シテハ宮内省ニ於テハ今回ノ大葬ハ可成質実ニ挙行スル意  
向ナルヲ以テ各國カ特別ニ代表ヲ派遣シテ之ニ参列セシム  
ルコトハ辞退スヘキ旨ヲ各國駐在帝國使臣ヲシテ其ノ国政  
府ニ申込マシメ又當方ヨリ直接東京駐在各國使節ニ対シテ  
モ右ノ旨夫々明白ニ通知シ置ケリ然ル處日支ノ関係ハ他國  
ニ比シ特殊ナルモノアルモ各國ニ於テ東京駐在使節ヲ以テ  
特派大使ト為スコトニ決定セル際ニ当リ支那ニ対シテノミ  
特例ヲ開クコトハ困難ナル事情アリト芳沢公使ニ回電シタ  
ルニ付同様貴公使ヨリモ返電セラレナハ可ナルヘシト述ヘ  
タルニ汪公使ハ本問題ニ対スル帝國政府ノ措置甚タ公明正  
ナルヲ感謝スル旨述ヘテ引取レリ

(欄外記入)  
要領 奉天、天津、北京ニ電報スミ  
(付 記五)  
昭和二年一月三十一日幣原外務大臣ヨリ在中国芳沢公使宛  
電報第九三号

奉天へ転電セリ

ナルモ此際支那ノ使節特派申込ノミヲ受ケ難キヲ以テ可然

辞ハリ置クヘキ旨並楊ノ來朝ニ付テハ我方朝野各方面トノ

接触ヲ計ル上目下適当ノ時機ト認メス他ノ好機ニ譲ルコト

望マシキ意見ナル旨陸軍側トモ打合ノ上回訓シ置タリ御參

考迄

(付 記四)

昭和二年一月二十四日木村亞細亞局長、汪駐日公使会談  
楊宇霆大葬参列ノ為來朝ニ閔シ汪公使ト木村局長会談

昭和二年一月二十四日汪公使木村亞細亞局長ヲ來訪シ趙欣  
伯ヨリ汪公使ニ宛テタル張作霖ハ大葬参列ノ為楊宇霆ヲ特  
派シ度キニ付日本政府ノ了解ヲ求メ其ノ結果返電アリ度キ  
旨ノ私電ヲ示シ右ニ対スル帝国政府ノ意向承知致度ト申述  
タルニ付木村局長ハ右趙欣伯ノ電文甚タ曖昧ニシテ楊ハ張  
作霖個人ノ代表トシテ来朝スルモノナリヤ將又貴(汪)公  
使ニ代リテ特派大使トナリ来朝スルモノナリヤ不明ナルモ  
前者即チ張作霖ノ代表トシテ来朝スルモノナラハ當方ニ於  
テハ既ニ吉田奉天總領事ニ電報ヲ發シ個人ノ代表トシテ來  
朝スルハ敢テ異議無シ乍然其際一國ノ代表タル特派大使ニ  
対スルカ如キ特別ノ待遇ヲ与フ能ハサル旨ヲ通知セシメ尚

(付 記五)  
昭和二年二月一日着在中国芳沢公使ヨリ幣原外務大臣宛電報  
第一六七号  
大總統令ヲ以テ汪公使ヲ御大葬特派大使ニ任命ノ件  
(二月一日接受)  
貴電第九三号ニ閔シ  
一月三十一日付大總統令ヲ以テ駐日公使汪榮寶御大喪儀特  
派大使ニ任命セラレタリ

昭和二年三月一日木宮内大臣ヨリ幣原外務大臣宛宮内大臣  
官房文書課官発第一七七号

先帝崩御並ニ新帝陛下踐祚ヲ各國元首へ通報スル親書ニ閔ス

ル件

宮内大臣官房 講宮発第一七七号  
文 書 課

昭和二年三月一日

宮内大臣 一木 喜徳郎 (印)

外務大臣男爵 紫原 喜重郎殿

先帝崩御並天皇陛下歎祚ヲ各國元首へ報道ノ親書ニ  
關スル件

本件親書三十四通御発送遊ハサレ候間夫々贈呈方然ルヘク

御取計相成度候

追テ親書写並訳文相添候

朕ハ朕ノ崇敬愛慕スル父皇(御名)陛下カ大正十五年十二月二十五日葉山御用邸ニ於テ崩御セラレタルコトヲ茲ニ

「陛下」ニ報スルハ朕ノ痛悼ニ堪ヘサル所ナリ朕ハ此ノ至

大ナル不幸ニ際シ「陛下」カ朕及朕ノ皇室並国民ト哀戚ヲ

共ニヤラルベキコトヲ確信ス

朕ハ此ノ悲報ト共ニ朕ノ践祚ヲ「陛下」ニ報道スルニ方リ幸ニ貴我両国間ニ存在スル交誼ノ益々鞏固親密ヲ加フヘキ

コトヲ切望ス

此ノ機ニ際シ朕ハ「陛下」ニ至高ノ敬意ト不渝ノ友情トヲ表ス

但シ攝政ニ対シテハ本文中「陛下」ヲ「殿」ニ米國大統領ニ対シテハ「陛下」ヲ「貴大統領」ニ其ノ他ノ大統領ニ対シテハ「陛下」ヲ「陛下」トスルコト

昭和二年二月二十三日紫原外務大臣ヨリ在英國松井大使宛人普普通第三二二号

(付記八)

大正天皇中祭式ニ際シ御親電往復ノ件

人普通第三二二号

「ウ・ヌ・ス・ム・ン・スター」寺院ニ於ケル大正天皇中祭式ニ際シ御親電往復ノ件

本件ニ關シ今般別紙写ノ通御親電ノ往復アリタルニ付何等御参考迄右茲ニ送付ス

(別紙一)

His Imperial Majesty the Emperor of Japan,

Tokyo.

On the occasion of the memorial service in Westminster Abbey for His Imperial Majesty the late Emperor of Japan at which Prince Arthur of Con-

naught is representing me, I take this opportunity of assuring Your Imperial Majesty that my thoughts

are more than ever with You and Your people in Your sorrow and of expressing my heartfelt wishes for the prosperity and happiness of Your Imperial

Majesty and of the Japanese nation.

GEORGE R.I.

(右訳文)  
英國皇帝陛下御親電  
貴日本國先皇帝陛下ノ追悼式「ウ・ヌ・ス・ム・ン・スター」寺院ニ於テ舉行セラ「アーサー・オウ・ローハート」親王朕ノ名代トシテ同式ニ參列セルニ際シ朕ハ陛下ノ悲愁ヲ想ヒ陛下並貴國民ト均シク哀戚ノ念愈々切ナルモノアル旨ヲ茲ニ陛下ニ確保シ併セテ陛下並貴國民ノ福祉隆昌ヲ懇禱ス

（右訳文）  
英國皇帝陛下御答電  
東京  
日本國皇帝陛下  
千九百一十七年一月 九日午後一時 倫敦発  
十日午前一時二十分宮内省内局着

一四 大正天皇崩御関係 四七九

ト」親王殿下カ皇考ノ追悼式ニ臨マレタルハ朕ノ深ク感謝スル所ナリ茲ニ陛下ノ福祉並貴国民ノ隆昌ヲ懇禱ス

昭和二年二月十日

御名

英國皇帝陛下

(付記九)

昭和二年四月十九日在米國松平大使ヨリ幣原外務大臣宛公第

二四二号

大正天皇崩御並ニ新帝陛下ノ践祚ヲ報ズル御親書捧呈及ビ大統領ノ答輸等ニ關スル件

公第二四二号

昭和二年五月九日接受

昭和二年四月十九日

Excellency:

In America:

特命全權大使 松平 恒雄 (印)

外務大臣男爵 幣原 喜重郎殿

大正天皇崩御並天皇陛下践祚ヲ報道アラセラル

御親書捧呈ニ關スル件

大正天皇崩御並天皇陛下践祚ノ儀ヲ當國大統領へ報道アラセラル御親書捧呈方ニ関シ三月八日付人普通合第一八四号貴信ヲ以テ御申越ノ趣敬承當時大統領ハ政務多忙ヲ極メ

at Tokyo.

Accept, Excellency, the renewed assurances of my highest consideration.

For the Secretary of State:

(Signed) Joseph C. Grew

His Excellency

Mr. Tsuneo Matsudaira,

Japanese Ambassador.

在ロスアンゼルス

領事 大橋 忠一 (印)

外務大臣男爵 幣原 喜重郎殿

大行天皇ニ關スル論說切抜送付ノ件

十二月二十五日聖上御崩御ノ報伝ハルヤ當地方英字新聞ハ

何レモ大行天皇ノ比較的詳細ナル御治蹟ヲ報道シタルカ二十六日ノ當地「タイムス」紙ハ別紙<sup>(省略)</sup>如キ論說ヲ掲ケ

大行天皇カ進歩的民本的ニ亘ラセラレタルコト日本親善ニ尽サレタルコト泰西文化ヲ尊重セラレタルモ歐州大戦ニ表ハレタル泰西ノ憎悪ト殘虐ニ對シテハ心ヲ痛メサセラレタ

ルコトヲ論シ居リ尚二十七日ノ同紙ハ再ヒ Democracy in Japan ト題シ日本ニ於ケル民本的傾向ヲ称揚シ居レリ右報告ス

(付記一)

原外務大臣宛公第一号  
新帝陛下並ニ本邦ニ關スル新聞論說報告ノ件

一一 同年一月十八日在ベルギー国安達大使ヨリ  
原外務大臣宛普二六号

先帝陛下並ニ皇室ニ關スル記事報告ノ件

公第三三四号 (昭和二年一月二十七日接受)

昭和元年十一月二十八日

一四 大正天皇崩御關係 四八〇

六〇九

直接謁見ノ機ヲ待ツニ於テハ甚タシク遲延スルノ虞アリタルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces the death of his beloved Father, His Majesty, the late Emperor Yoshihito, and of his own accession to the throne, has received the President's acknowledgment which will be delivered through the American Ambassador

ルニ付本月五日國務長官ニ御親書ヲ手交シ大統領ニ捧呈方申入置タル處國務長官代理ヨリ右捧呈済ミノ旨並ニ大統領ヨリノ答輸ハ在東京米國大使ヲシテ捧呈方取計ラハシムル旨別紙写ノ通り本月十八日付ヲ以テ申越シタリ

右裏報申進ス

(別紙)

(COPY)

DEPARTMENT OF STATE

Washington

April 18, 1927.

Excellency:

I have the honor to inform you that the letter received through you by which His Majesty Hirohito, Emperor of Japan, announces

外務大臣男爵 幣原 喜重郎殿

総領事 松永 直吉（印）

今上陛下並本邦ニ闕スル新聞論説切抜送付ノ件  
客年十二月三十日「トロント・グローブ」紙ハ社説ヲ以テ

今上陛下並本邦ニ闕シ大要左ノ如ク論評セリ

新帝陛下ハ摄政トシテ五ヶ年間親ラ万政ヲ憲セラレ卓越セ  
ル御統治振ヲ示シ給ヘリ右期間日本ハ顯著ナル平和政策ヲ  
遂行シ而シテ虚心坦懐西洋諸国ト共力シ軍縮ニ闕スル條約  
締結ニ努力シタリ如斯日本ハ世界ニ対シ好意的態度及國際  
融和ヲ乱ルヘキ軍國主義的野心ナキコトヲ表明セルモ一方

国防ヲ確保スル為メノミナラス又太平洋ニ於ケル利害關係  
深キ問題ニ対スル不当ノ干渉ヲ抑圧スヘキ充分ナル軍備ハ

之ヲ有シ居レリ

新帝践祚ニ際シ周囲ノ事情ハ陛下及日本臣民ノ大ナル決  
意、勇気及慎重ヲ必要トス現今支那ニ於ケル紛亂ハ近キ將

来日本ヲ馳リテ以テ支那ニ於ケル各主要勢力ノミナラス露  
國ト衝突セシメ且極東ニ於ケル領土及勢力獲得鬭争ヲ復活

セシムル危險アリ支那ニ於ケル「ソヴェット」ノ活躍ハ日  
本政府ノ看過シ得サル挑戦ナリ

普通第二六号

（昭和二年二月九日接受）

昭和二年一月十八日

在白

特命全權大使 安達 峰一郎（印）

外務大臣男爵 幣原 喜重郎殿

大行天皇御聖徳及皇室ニ闕スル記事送付ノ件追報

本件ニ闕シテハ普通第一二号拙信ヲ以テ既ニ大略御報告済

日本国民カ御祖父陛下ノ御稟威ノ下ニ獲得シ先帝陛下ノ御

代ニ嚴ニ保有セラレタル威信ヲ新帝陛下ニ於テ保持セラル  
ヘキハ日本臣民及世界ノ比シク拝察スル處ナリ若シ蔵介石

ニヨリ赤旗カ更ニ北方ニ進出セラル場合日本ハ其相容レ  
サル仇敵ニ拮抗センカ為メ兵力ヲ増加スル必要アランモ此

種準備ハ米国乃至濠州ヘノ脅威トハ見做サレサルヘシ日本  
ハ西洋諸国ノ強要ニヨリ鎖国主義ヲ解キテヨリ七十年ヲ經  
過セリ其間日本ハ一強国トナリ極東ニ於ケル諸国民ニ関係

セル全テノ事項ニ付キ協議セラルヘキ権利ヲ主張確立セリ

（付記）

昭和二年一月十八日在ベルギー国安達大使ヨリ幣原外務大臣

宛普通第二六号

先帝陛下並ニ皇室ニ闕スル記事報告ノ件

普通第二六号

（昭和二年二月九日接受）

昭和二年一月十八日

在白

特命全權大使 安達 峰一郎（印）

外務大臣男爵 幣原 喜重郎殿

大行天皇御聖徳及皇室ニ闕スル記事送付ノ件追報

本件ニ闕シテハ普通第一二号拙信ヲ以テ既ニ大略御報告済

ミナル處尚在武府帝国名譽總領事 Halot 氏カ Le xxx  
Stécle 紙ニ寄稿シ本月五日ノ同紙ニ掲載セラレタル先帝陛  
下並我カ皇室國民ニ闕スル記事切抜別添ノ通送付ス

右記事ハ大行天皇崩御ニ際シ当地ニ於テ為サレタル我カ皇  
室若クハ日本ニ闘スル論評中出色ノモノト見做サレ相当世  
上ノ注意ヲ惹ケルカ如シ同記事ハ先ツ七千万ノ生靈ヲ統治  
スル日本皇帝ノ崩御並新陛下登極ノ事實ト三種神器ノ意義  
ヲ説明シタル後更ニ遡テ明治天皇ノ御治績ヲ想起シソノ霸  
天皇ヲ以テ仮リニ仏國ニ於ケル「ルイ」第十四世ニ比シ得  
ヘキモノトセハ先帝陛下カ能ク父祖ノ遺業ヲ紹述セラレ給  
ヒシ点ニ於テ「ルイ」第十五世ニモ譬フヘシトナシ以テ當  
国人ノ了解ヲ容易ナラシメ且獨國ノ不法ナル白國侵掠ニ痛  
憤セル帝國カソノ地位極東ノ一角ニ在リ英國ノ夫レトハ大

編註 別添切抜ココニ見当ラズ